

UNIX コマンドのまとめ

非常勤講師 石川直太

2002年5月

1 情報処理演習の教科書に登場したコマンド

`date` 現在の日時を表示する。

`who` ログインしている利用者の一覧を表示する。

`whoami` 自分のログイン名を表示する。

`cal month year` カレンダーを表示する。

`man command` コマンドのマニュアルを表示する。

`finger` ログインしている利用者の一覧と、本名等を表示する。

`quota -v` 自分のディスク利用状況と制限を表示する。

`a2ps.pl file` | `lpr` テキストファイルを印刷する。

`cp from to` ファイルを複写する。

`mv from to` ファイルを移動する。

`rm file` ファイルを削除する。

`mkdir directory` ディレクトリーを作る。

`rmdir directory` ディレクトリーを削除する。

`ls` ファイルとディレクトリーの一覧を表示する。

`ls directory` 指定されたディレクトリー内の、ファイルとディレクトリーの一覧を表示する。

`ls -l` ファイルとディレクトリーの一覧を詳しく表示する。

`touch file` 空のファイルを作る。既にファイルがあれば更新日時が変わる。

`cat file` ファイルの内容を表示する。

`cd directory` カレントディレクトリーを移す。ディレクトリーを指定しなければ、ホームディレクトリーに戻る。

`pwd` カレントディレクトリーの絶対パスを表示する。

2 リダイレクションとパイプライン

> コマンドの出力を新規作成ファイルに書き込む。

>> コマンドの出力を既存ファイルの後ろに追加する。

>! コマンドの出力を既存ファイルに上書きする。

< コマンドにファイルから入力する。

| コマンドの出力を別のコマンドに渡す。

3 パス指定に使う記号

`.` カレントディレクトリー

`..` 親ディレクトリー

`~` 自分のホームディレクトリー

`~name` 指定された利用者のホームディレクトリー

4 ワイルドカード

? 任意の1文字にマッチする。

* 0個以上の任意の文字にマッチする。何も無いという条件も含む。

5 コマンド行編集

Ctrl-B カーソルを左に動かす。

Ctrl-A カーソルを左端に動かす。

Ctrl-F カーソルを右に動かす。

Ctrl-E カーソルを右端に動かす。

Ctrl-P 前に実行したコマンドを表示する。

Ctrl-N 次に実行したコマンドを表示する。

BS カーソルの左側の文字を削除する。

TAB コマンド名またはファイル名を補完する。